

## 29 SSH 事業 高大連携「生命科学に関する実験講習会・第1回」を実施 20171104

11月4日（土）、お茶の水女子大学 理学部生物学科准教授の清本正人先生を本校にお招きし、生命科学に関する実験講習会を実施しました。

第1回の今回は、生きたウニから卵と精子を取り出して受精させ、受精卵が時間の経過とともに発生していく（成長していく）様子を顕微鏡で観察したり、受精卵の周囲の環境を意図的に変化させ、どのような影響が見られるのかを調べたりしました。

実習には、前期生・後期生合わせて27名が参加しました。全員がウニの発生の様子を詳細に観察し、生命誕生の仕組みや過程について理解を深めることができました。



熱心に実習に取り組む様子



ウニの様子を撮影